

令和5年度 中国地方整備局 管内事務所受入可能人数一覧表

事務所等	受入可能人数	実習期間	実習内容	備考
鳥取河川国道事務所	3名	自:令和5年 7月31日 ～ 至:令和5年 8月31日 (2週間程度)	① 河川の流量観測及び水生生物調査、ダム管理、広報業務に関する実習 ② 道路の新設又は補修工事に関する現場監督業務の実習 ③ 機械設備の応急復旧方法の学習体験及び機械設備の点検に関する実習(機械系) ④ 電気通信設備の整備&保守点検に関する実習(電気通信系) ⑤ 事務所広報、HP他に関する分析評価及び提言	・実習はセミナー形式を基本として、実習生全員での共通実習(座学及び現場見学)と個別の特定テーマに関する実習(レポート作成)の2本立てを予定しています。 ・時間割については、実習生の希望により変更可能です。 ・現場見学を計画しています。現場見学の際は運動の出来る(汚れても良い)服装を有意願います。なお、ヘルメット、長靴等は当方で用意します。 ・実習期間及び実習場所については、実習生との調整後、決定します。 ・希望通りにならない場合もあります。ご了承の程、お願いします。 ・本実習に関して、鳥取河川国道事務所HPへの記者発表やTwitterへの投稿を行う場合があります。ご了承の程、お願いします。
倉吉河川国道事務所	2名	自:令和5年 8月1日 ～ 至:令和5年 9月29日 (2週間程度)	① 河川・砂防基礎調査(流量観測、河川測量、環境調査など) 河川の維持管理 ※現地調査や維持管理の現場体験含む ② 道路のストック効果等に関する検討(交通量や経済状況等の指標を活用した検討) 橋梁の設計から施工に関する検討 道路の維持管理 ※施工現場監督や維持管理の現場体験含む	-
日野川河川事務所	1名	自:令和5年 8月22日 ～ 至:令和5年 9月22日 (2週間程度)	① 河川整備の目的、計画について 日野川河川整備計画について 工事実施に関する環境調査について ② 河川工事の設計・施工について 護岸(環境)の設計について 法勝寺川水辺の楽校 地元説明資料作成 工事現場見学(環境、改修箇所ほか)	・日野川河川事務所は公共交通の便が悪いため、米子市内近隣(自転車通勤可能)にお住まいの方、もしくは車等による通勤が可能な実習生としていただきたい。 (最寄り駅(伯耆大山)から徒歩30分程度) ・できれば土木系専攻の方でお願いします。
境港湾・空港整備事務所	2名	自:令和5年 8月1日 ～ 至:令和5年 9月29日 (1～2週間程度)	① 港湾整備事業について 港湾・空港の役割、整備目的と効果についての学習 ② 現場見学 境港における岸壁改良工事、防波堤改良工事の見学 ③ 施設見学(境港、浜田港、美保飛行場) コンテナターミナル、貨客船ターミナル、空港ターミナルの利用状況を見学 ④ ICT技術を活用した現地調査 ドローン、ナローマルチビームソナーを利用した現地調査	当事務所では鳥取県、島根県内の港湾並びに美保飛行場(米子鬼太郎空港)の整備を行っています。 実習では工事現場や施設の見学と座学を通じて、地域産業や私たちの生活を支えるための港湾空港の取り組みについて学んでもらいます。 実習のまとめとして、パワーポイントを使用したプレゼンテーション(15分程度)を行っていただきます。 港湾空港に関する予備知識は無くても大丈夫です。 ・就業時間は8:30～17:15です。 ・最寄りの駅から事務所まで徒歩で30分程度かかりますので通勤方法は事前に確認してください。 ・工事現場の見学を予定しています。現場見学日は作業着等の動きやすい服装(長袖、長ズボン)の用意をお願いします。ヘルメット等の保護具は当事務所にて用意します。
松江国道事務所	3名	時期、期間は要相談	① 道路施設メンテナンス計画検討 管内の道路施設(橋梁、道路付属物、法面など)のメンテナンス計画の一部として、諸元や変状などの施設情報とその位置関係などをとりまとめると共に、施設の状態を点検要領等から判断し修繕に繋がる計画の検討・立案を行う。 ② 道路構造物の設計・施工について 道路構造物を設計・施工するにあたっての着目点や最適な設計、施工について考察する。 ③ 道の駅の利用環境の改善と活性化について 地域・交通特性・利用特性の変化及び老朽化における道の駅施設(情報提供施設、トイレ、駐輪スペース等)の改善について検討・立案する。併せて道の駅の活性化策についても検討・立案する。	-
出雲河川事務所	4名	自:令和5年 7月3日 ～ 至:令和5年9月29日 (1～2週間程度)	① 斐伊川の治水事業について (3点セット、流域治水プロジェクト) ② 斐伊川水系の環境整備について (水環境、自然再生) ③ 工事施工管理について(河川工事) ④ 斐伊川における河道管理について	座学や現地実習を通じて国交省河川事務所の職務内容を経験していただきます。また、職員が行う業務の一部を手伝っていただきます。 実習のまとめとして、パワーポイントを使用したプレゼンテーション(発表会)を実施していただく予定です。

<p>浜田河川国道事務所</p>	<p>2名</p>	<p>自:令和5年 8月21日 ～ 至:令和5年 9月29日 (2週間程度)</p>	<p>① 道路調査設計に関する事項(山陰道) ② 河川管理・整備に関する事項(江の川・高津川)</p>	<p>・実習最終日に所内での成果発表を予定しています。</p>
<p>岡山河川事務所</p>	<p>2名</p>	<p>自:令和5年 9月 1日 ～ 至:令和5年 9月29日 (1週間程度)</p>	<p>【1名】 流域治水に関する実習 等 ・河川整備や維持管理、防災、環境等の事務所が行う取組や近年の河川行政の施策や流域治水の考え方、取組について学習し、流域治水のさらなる深化に向けた提案をとりまとめる。 ・また、どうやって河川事務所の取り組みへ住民参画を促すか、河川事務所と地域とのつながりを拡大するかについて、その方策、広報について提案し、とりまとめる</p> <p>【1名】 ① 岡山城周辺の改修工事となる、内山下箇所は文化財保護と河川改修を両立させる必要があるため、施工にあたっては、文化財や改修後の広報が重要となってくるため、旭川の治水歴史的背景も含め学習し、広報案や広報の方法について、新たな提案や改善点などについてとりまとめる。 ② 今在家のMIZUBEステーションの展開可能性を検討する。 ③ 旭川環境整備や水辺リングなどについても、上記と合わせて、岡山城周辺を総合的に学習し、学習内容のとりまとめを行うとともに、今在家防災ステーション近隣の地域連携等旭川かわまち計画の追加提案を行う。</p>	<p>国土交通省の出先機関である河川事務所での業務について体験できるとともに、国土交通省や自治体などあらゆる関係者が協働して取り組む「流域治水」という施策にも携わることができる良い機会になると思います。 不明な点や疑問に思ったことは積極的に質問するなど、業務に積極的に取り組んでいただき、有意義な実習としていただきたいです。 さらに、職員とは異なる、新たな視点でのアイデアを提案いただけることを楽しみにしています。</p> <p>岡山河川事務所の業務について体験できる良い機会になると思います。 環境事業や歴史的施設周辺の工事は特に広報が重要なため、一般の方、特に若い人に向けた広報のありかたや方法について積極的にご提案頂くなど、有意義な時間になるようにして頂きたいです。 また、今在家防災ステーション周辺の有効活用について、過年度の経過を含め状況整理頂き、MIZUBEステーション・かわまち計画として新たな視点での提案を頂ければと思います。</p>
<p>高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所</p>	<p>1名</p>	<p>自:令和5年 8月 1日 ～ 至:令和5年 9月29日 (2週間程度)</p>	<p>小田川合流点付替事業に関する実習 環境影響評価調査に関する実習 防災の取り組みに関する実習</p>	<p>-</p>
<p>岡山国道事務所</p>	<p>4名 ※右記①～④で各1名</p>	<p>自:令和4年 8月 1日 ～ 至:令和4年 9月30日 (2～3週間程度)</p>	<p>① 改築現場での施工方法、施工管理(出来高、品質管理)の学習 (事務所、管内バイパス等工事現場 等) ② 道路を賢く使う取組(渋滞ピンポイント対策等) (事務所、管内主要渋滞箇所 等) ③ 道路構造物(橋梁、トンネル等)の長寿命化計画の学習(施設の現状と点検、評価、補修等) (事務所、管内橋梁点検実施箇所 等) ④ 事故危険箇所・交通安全対策(交差点改良等)の学習 (事務所、管内交通安全事業箇所 等)</p>	<p>上記テーマに関わらず、改築・交通安全事業の工事現場や点検実施箇所、道路巡回等の現場に案内 道路施工の効率化、魅力ある建設現場づくりに ついて、工事現場を案内する中で学習 服装 ・(現場に出る場合)動きやすい服装 態度 ・予備知識等はなくCOK。国交省に興味がある こと、学校に言っただけで来ようとする方や積極 的に色々知ろうとする気が無い方はNG。 事前確認 ・特に興味のある事(例えば渋滞対策検討がし たい)や興味のある現場(トンネルの現場)等が あれば、カリキュラムは可能な限りで配慮します。</p>
<p>岡山宮繕事務所</p>	<p>2名</p>	<p>自:令和5年 9月11日 ～ 至:令和5年 9月29日 (1週間程度)</p>	<p>① 工事現場の臨場 ② 建物実態調査への帯同・書類整理 等 ③ 保全実地指導への帯同・書類整理 等</p>	<p>※宮繕分野(建築・電気・機械)の実習となります 【工事現場の臨場の注意事項】 ・作業服・安全靴を所持し現場に行く際に着替えること(ヘルメットは貸与) ・現場のルールを守り、危険な行為を行わないこと</p>
<p>宇野港湾事務所</p>	<p>1～2名</p>	<p>自:令和5年 7月31日 ～ 至:令和5年 9月29日 (1～2週間程度) ※令和5年度の浚渫工事は8月下旬に完了する見込みであり、8月中の実習を推奨。</p>	<p>① 港湾行政に関する内容 ・港湾の役割 ・港湾政策 ・港湾整備事業 ② 宇野港に関する内容 ・宇野港の概要 ・宇野港の港湾施設の見学 ③ 水島港に関する内容 ・水島港の概要 ・水島港の港湾施設の見学 ④ 水島港における港湾工事に関する内容 ・浚渫工事現場の見学 ・浚渫工事に関する概要 ・ナローマルチ測量の概要</p>	<p>宇野港湾事務所は、岡山県内の港湾整備を所管しています。本実習においては、宇野港及び水島港を中心とした岡山県内で実施中、或いは過年度に実施した港湾施策に関する学習、施工中の工事監督や港湾施設の調査等の体験等の実習を行います。 実習場所である宇野港湾事務所はJR宇野駅より徒歩5分程度、水島港出張所はJR新倉敷駅から徒歩10分程度のところにあり、いずれも民間ビルに入っており、周辺に無料駐車場はありませんので、自宅等からの交通手段等を確認の上、ご検討ください。</p>

<p>本局 営繕部</p>	<p>3名程度まで (同一期間)</p>	<p>自:令和5年 7月31日 ～ 至:令和5年 9月29日 (1～2週間程度) ※上記以外の時期、期間も相談可能</p>	<p>①営繕事業の概要、各課室業務の説明 ②営繕事業に関する各種課題演習 時期、期間に応じて職員が行う計画、設計、保全等に関する業務を題材とした課題を設定します。 ③現場見学会、各種会議等への参加 ④営繕職員との意見交換</p>	<p>※営繕分野(建築・電気・機械)の実習となります 営繕部では、各府省の官庁施設の官庁施設(合同庁舎などの建物)の整備(建設、修繕等に伴う企画・設計・工事監理等)や、官庁施設が常に適正な機能を維持できるようにするための保全指導などを実施しています。 公共建築工事等の発注者としての仕事を知ってもらうとともに、職員との意見交換や、実務体験を通じ、公務等について考える良い機会になると思います。建築物に興味のある学生・生徒の参加を心からお待ちしています。 本実習に関して、営繕部HPへの掲載やFacebook、Instagram等への投稿を行う場合があります。ご了承の程、お願いします。</p>
<p>福山河川国道事務所</p>	<p>5名</p>	<p>自:令和5年 7月31日 ～ 至:令和5年 9月29日 (1週間程度)</p>	<p>① 芦田川の河川整備計画、流域治水について ② 芦田川の河川整備について ③ 現場施工におけるi-Construction (ICT 土工等)の推進について・PC上部工の施工について ④ 福山都市圏交通円滑化の取組について ⑤ 道路管理と交通安全対策について</p>	<p>-</p>
<p>三次河川国道事務所</p>	<p>2名</p>	<p>時期、期間は要相談</p>	<p>① 三川合流部かわまちづくり計画 三川(江の川、馬洗川、西城川(に囲まれた三次町地区の観光拠点と河川を繋ぐかわまちづくり)の検討 ② 道路の計画と維持管理 管内の事業箇所をフィールドに道路計画・設計の流れを理解するとともに、橋梁・防災点検(現地あり)や橋梁補修工事等の現場見学により道路維持管理の見識を深める</p>	<p>-</p>
<p>太田川河川事務所</p>	<p>2～3名</p>	<p>自:令和5年 8月下旬 ～ 至:令和5年 9月下旬 (2週間程度)</p>	<p>① 広島市中心街地における「かわまちづくり(親水歩道)検討 ② 平和都市広島デルタを守る防災対策 ③ 地域住民に伝わる流域治水の広報検討</p>	<p>カリキュラムを見て、何のためにどのような事を学びたいのか等、分からない中でも目的意識を持って実習に取り組んでいただきたい。</p>
<p>広島西部山系砂防事務所</p>	<p>1名</p>	<p>自:令和5年 9月 1日 ～ 至:令和5年 9月29日 (2週間程度)</p>	<p>「大規模災害からの復旧・復興状況」について ①災害からの復興を目標とした行政と地域の取り組み内容 ②それぞれの取り組みにおける進捗状況 ③現時点における復旧・復興状況の総括 上記①～③等を整理しながら、国土交通省が平成26年8月に発生した広島土砂災害への対応を地域の復興に合わせてどう取り組んだかを検証しとりまとめる。併せて、平成30年7月災害及び令和3年8月災害についても、途中段階での取組状況を整理する。 ※実施にあたっては、地域の代表者等へのヒアリングを実施予定</p>	<p>-</p>
<p>広島国道事務所</p>	<p>3名</p>	<p>自:令和5年 8月28日 ～ 至:令和5年 9月29日 (2週間程度) 3人とも同時期、同期間に限る</p>	<p>① 交通円滑化・整備効果の検討 広島都市圏及び呉都市圏ネットワークを踏まえた主要渋滞箇所等の解決や道路事業の整備効果の検討を行う。 ② 電線共同溝整備について 電線共同溝の整備の進め方について学び、現場実習(現場見学)をとおして、施工上の課題解決に向けての策を検討する。 ③ 事故要因分析と対策の検討 ・交通事故対策箇所の抽出手法の習得 ・事故分析事例を参考に、代表交差点における事故分析と対策案の検討を行う。</p>	<p>・改築事業箇所の現場見学を行いたいことや、研修最終日に研修成果等の発表を行っていただきたいことから、同時期・同期間での受け入れを希望。 ・実習生の要望や希望、関心事項を事前に教えていただきたい。(関心のある業務内容や国交省について知りたいこと、研修応募動機など) ・夏期実習に適した服装(スーツは不要)をお願いします。</p>
<p>中国技術事務所</p>	<p>2名 ※土木系または機械系</p>	<p>自:令和5年 7月20日 ～ 至:令和5年 8月31日 (1週間程度)</p>	<p>① インフラDX技術(体験) 【VR・AR・3次元測量・無人化施工・遠隔現場等の最先端IT技術の体験】 ② 災害支援活動について(座学・実践) ③ レーダー機材による路面下空洞調査(座学・実践) ④ 災害対策機械の機能と操作について(座学・実践) ④ Co供試体の圧縮試験(座学・実践)</p>	<p>●土木系学科で特に「3次元測量」や「VR・AR技術」、 「路面下空洞調査」等に関心のある方 ●機械系学科で特に「建設系機械」や「デジタル技術」、 「ドローン活用」等に関心のある方。 といった方々は、是非、中国技術事務所へどうぞ</p>

中国道路メンテナンスセンター	1名	自:令和5年 9月1日 ~ 至:令和5年10月31日 (1~2週間程度)	①R54 新交通(アストラムライン)の高架橋のメンテナンス(点検・診断)に関する取組みや技術について(座学) ②南海トラフ巨大地震に対する橋梁の耐震補強設計の設計条件、工法選定等	-
広島港湾・空港整備事務所	2名	自:令和5年 8月 7日 ~ 至:令和5年 9月 8日 (2週間程度) ※実習は同じ建物内の広島港湾空港技術調査事務所と合同で行います。 ※上記の期間を想定していますが、実習生の要望に合わせて柔軟に対応いたします。	① 広島県内の港湾・海岸のインフラ整備による地域の産業活動や市民生活への支援及び台風や地震への防災を学習 ② 広島県内の港湾・海岸の施設や工事の現場見学を踏まえながら、背後立地企業や周辺住民との関わりや、インフラ整備による効果について学習します。 【港湾・海岸関連事業の講義、港湾・海岸施設見学、工事現場見学、工事の現場管理・品質管理等】 ③ 地域における「みなと」を中心とした「まちづくり」や「賑わいづくり」について学習します。	当事務所では、広島県内の港湾・海岸の企画、立案、工事等を実施しています。 実習においては、港湾・海岸の基礎知識の習得に加え、実際の現場作業を見ることで、港湾・海岸のインフラ整備について学習して頂けます。 将来、国家公務員を希望、または国家公務員の仕事に興味を持たれている方、この機会に夏期実習先として当事務所を希望しては如何でしょうか。
広島港湾空港技術調査事務所	1名	自:令和5年 8月 7日 ~ 至:令和5年 9月 8日 (2週間程度) ※実習は同じ建物内の広島港湾空港技術調査事務所と合同で行います。 ※上記の期間を想定していますが、実習生の要望に合わせて柔軟に対応いたします。	① 港湾・空港整備の概要および広島港湾空港技術調査事務所の主要業務について ② 港湾調査および技術開発の概要について ③ 港湾施設設計について(波高計算ほか) ④ 現場視察(広島港湾・空港整備事務所と合同)	当事務所は、中国地方における港湾・空港・海岸の各プロジェクトを支えるための設計・調査や、環境保全に必要な技術の調査・研究等を担当しております。 実習期間中には、港湾施設および海岸施設の設計を体験して貰うことができると共に、港湾工事現場の施設を見学していただけます。 ・港湾施設、海岸施設の設計検討などの現場条件に適した勉強ができます。 ・パソコンを使用した業務となりますので、ソフト(ワード、エクセル、パワーポイント)の基本操作は必須です。 ・実習生は通勤可能な学生のみを希望いたします。(宿舍手配は困難)
山口河川国道事務所	5名	時期、期間は要相談	【1名】 ① TDM(交通需要マネジメント)を用いた道路交通の渋滞対策について ② 道路事業における地質リスク検討について	-
		自:令和5年 7月18日 ~ 至:令和5年 8月25日 (2週間程度)	【2名】 ① 防災業務について 国土交通省の電気通信設備について 国土交通省の機械設備について ② 電気通信設備、機械設備の点検の立会いでの設備見学	山口河川国道事務所で行っている業務について、専門分野だけではなく、網羅的に知識を深める。
		時期、期間は要相談	【1名】 ① 道路の老朽化対策の取り組みとして、橋梁の点検方法や診断の考え方、補修工法について、現地実習を併せて実習を行う。 ② 道路の防災・減災の取り組みとして、道路法面や越波対策などの点検方法や補修工法について、現地実習を併せて実習を行う。 ③ 道路の防災・減災の取り組みとして、電柱倒壊のリスク解消のための無電柱化について設計方針や施工方法について、現地実習を併せて実習を行う。	-
		時期、期間は要相談	【1名】 ① i-constructionの状況を知る ・ICT建設機械による施工等 ② トンネルの設計・施工を知る ・岩国トンネル設計・施工等について	*i-constructionとは、測量・設計から施工管理にいたる全プロセスに情報化を行い、建設現場の生産性の向上を図ります。 *ICTとは、3次元データを用いて、ICT建設機械による施工を行います。 ICT=Information and Communication Technology(情報通信技術)
山陰西部国道事務所	1名	自:令和5年 7月3日 ~ 至:令和5年 8月31日 (1週間程度)	山陰道の計画路線検討又は、工事マネジメント資料の作成	-

<p>宇部港湾・空港整備事務所 ※実習場所は、徳山下松港出張所</p>	<p>1～2名 ※同一期間に限り2名まで可</p>	<p>自:令和5年 8月21日 ～ 至:令和5年 9月 1日 (1週間程度)</p>	<p>① 中国地方整備局の組織について ② 事務所の事業概要(港湾関係) ③ 港湾事業の概要 ④ 徳山下松港の工事概要及び工事現場体験(ジャケット式栈橋における施工知識の習得) ⑤ 岩国港の工事概要及び工事現場体験(港湾構造物(臨港交通施設)の施工知識の習得) ⑥ 港湾物流の概要 港湾利用企業(工場)の見学</p>	<p>山口県は臨海部に複数のコンビナートがあり、化学工業、鉄鋼業、自動車産業など、数多くの企業が立地しています。日本の産業や経済、雇用を支える港湾の役割が特に大きい地域です。</p> <p>また、海外から輸入する資源・エネルギーなどのバルク貨物を効率的に輸送することが我が国の課題となっており、大型貨物船による一括大量輸送の拠点となる港湾の機能強化を図るため、徳山下松港及び宇部港は国際バルク戦略港湾として国の重要なプロジェクトに位置づけられています。当事務所では、国際バルク戦略港湾施策の推進のため、大型船が入港出来る港湾施設整備を実施しているところであり、港湾工事の現場体験のみならず、国家プロジェクトである港湾物流施策についても見識を深めることができます。</p> <p>・実習場所(勤務先)は、周南市(徳山下松港出張所)となりますので、ご注意ください。</p> <p>・現場実習については、工事の施工工程により体験内容が変更となりますので、ご了承ください。</p> <p>・期間中、数日間は工事現場内での実習を予定しています。現場実習日は、動きやすい服装でお願いします(安全靴は貸与します)。</p>
---	-------------------------------	--	--	--